

様式第 3 号

会 議 録

会議名 (付 属 機 関 等 名)		令和 2 年 度 第 2 回 川西市産業ビジョン推進委員会・地域経済対策検討部会	
事務局 (担 当 課)		市民環境部 産業振興課	
開催日時		令和 3 年 2 月 1 8 日 (木) 午後 3 時 ~ 4 時 3 0 分	
開催場所		川西市役所 2 階 2 0 2 会議室 (オンライン・対面併用)	
出席者	委員	産業ビジョン推進委員会 佐々木委員長、望月委員、片岡委員、福本 (昭) 委員、鈴木委員、 福本 (淳) 委員、時任委員、山本委員、木原委員 地域経済対策検討部会 辻田部会員、須磨部会員、野原部会員、藤森部会員	
	事務局	市民環境部岡本部長、阪上副部長、 産業振興課飯田課長、山口課長、大島課長補佐、中野主任	
傍聴の可否予定		<input checked="" type="checkbox"/> 可・不可・一部不可	傍聴者数 1 人
傍聴不可・一部不可の 場合は、その理由			
会議次第		1 開会 2 議事 (1) 産業ビジョンとポストコロナ時代の地域経済対策の検討 (2) その他 3 閉会	
会議結果		別紙 審議経過のとおり	

事務局	<p>1 開会</p> <p>定刻になりましたので、ただ今より、令和2年度第2回川西市産業ビジョン推進委員会と地域経済対策検討部会の全体会を開催いたします。</p> <p>私は産業振興課の飯田と申します。</p> <p>当初予定では、対面形式で実施することを予定しておりましたが、感染防止への配慮から参集人数の減少を図るため、オンライン形式との併用での開催をさせていただくこととなりました。慣れないところもあり、ご不便をおかけするかもしれませんが、ご協力くださいますようお願いいたします。</p> <p>< オンライン会議の有効性の確認 ></p> <p>では、開催に先立ちまして、オンライン会議システムでの参加及び通信の確認を行います。</p> <p>本日は、野平委員がご欠席で、その他の10人がオンライン会議システムで、3人が市役所会議室に参集いただいております。オンライン形式で参加いただく委員は、会議開始前に事務局が「映像及び音声により委員本人であること」、「会長及び委員相互間での映像及び音声の即時の相送受信が適正に行われていること」の2点について、確認を取っております。</p> <p>次に本会は、13名のご出席をいただいております。当委員会の規則第7条第2項の規定による、定数を満たしておりますことをご報告いたします。</p> <p>また、参画と協働のまちづくり推進条例に基づき、2点お伝えいたします。本日の会議は、こちらの市役所会議室にプロジェクターを設置し、会議内容が傍聴できる体制とし、公開のもと行って参ります。なお、会議録の作成のため、当会議を録画・録音いたします。会議録の作成後には速やかに削除いたしますのでご了承願いたいと思います。</p> <p>< 資料確認 ></p> <p>事前に郵送させていただいた資料のご確認をお願いします。</p> <p>資料は2部あります。</p> <p>次第</p> <p>資料1</p> <p>それでは、議題の進行に移らせていただきたいと思います。当ビジョン推進委員会規則第7条第1項の規定により、委員長に議長を務めていただきます。</p> <p>では佐々木委員長、よろしくお願いいたします。</p>
-----	--

委員長	<p><u>2 議事</u></p> <p>本日は対面とオンラインのハイブリッド形式という慣れない形式ですが、ぜひ委員の皆様方のご意見を賜りながら進めて参りたいと思いますので、よろしくお願いいたします。それでは次第に沿って進行させていただきます。</p> <p>会議中、委員の皆様からのご発言の際には、挙手いただき、こちらから指名させていただいた後に、マイクをオンにしてご発言をお願いします。</p> <p>会議は5時までを予定していますので、円滑な進行にご協力くださいますようお願いいたします。</p>
委員長	<p><u>議事(1) 産業ビジョンとポストコロナにおける地域経済対策の方向性の検討</u></p> <p>議題(1) 産業ビジョンとポストコロナにおける地域経済対策の方向性の検討についてです。事務局から資料1が提出されています。</p> <p>第1回の全体会として、10月に書面での開催をさせていただいてから、市内事業者様へのヒアリングを行いました。そして、3度にわたり地域経済対策検討部会を開催し、議論を進めてまいりました。その内容を部会案として取りまとめたものが、資料1になります。後ほど事務局から説明をいただきますが、概要としましては、昨年度に策定いたしました産業ビジョンの基本方針に基づいて、新たにウィズコロナ・ポストコロナ期の取組として、新たに立ち上げるもの、既存のものを拡充するなどの方向性を記載したものになります。</p> <p>本日は皆様からの多様なご意見をいただき、当委員会として作成した地域経済対策としてまいりたいと考えていますのでよろしくお願いいたします。</p> <p>資料1全体は多岐にわたりますので、切りのいいところで区切って説明していただき、委員の皆様から質問やお気づきの点についてご意見を頂戴します。その後、全体に対するご意見等を募ってまいりたいと考えております。</p> <p>では、事務局から資料1に基づいて、区切りのいいところまで説明をお願いします。</p>
事務局	<p><資料1 P.29の開催経緯、第1章・第2章 について説明></p>
委員長	<p>第1章の「はじめに」で、ビジョンの位置付けや目的などを提起していただき、第2章ではデータやヒアリング結果を用いながら、現状把握のための説明をしていただきました。部会員の皆様には何度もご意見をいただいておりますが、委員の皆様方で何かご質問等はございますでしょうか。</p> <p>特にないようでしたら第3章から最後まで説明していただき、最後にまとめてご質</p>

事務局	<p>問やご意見を頂戴できればと思います。</p> <p>それでは、引き続き事務局から全体の説明をお願いいたします。</p> <p><資料1 第3章、プロロジスと石道と舎羅林山の概要 について説明></p>
委員長	<p>川西市産業ビジョンのポストコロナを見据えた地域経済対策の全体について、ご説明いただきました。</p>
部会員	<p>それでは、質問やお気づきの点などございましたら、ご提示をお願いいたします。</p> <p>質問ですが、20ページからの星印と菱印の新規事業についてですが、産業ビジョン新規・拡充事業とウィズコロナ/ポストコロナ新規事業のタイミングなどの違いを教えてくださいませんか。</p>
事務局	<p>星印は、昨年度に策定した産業ビジョンの中で取り上げてきた新規事業に当たります。星印がついているものに、丸印が早期または中長期についていますが、その事業の実施環境などで異なります。菱印のものについても、ウィズコロナ/ポストコロナの事業として取り組むものですが、こちらもいつから始めるか、事業によって異なります。</p>
委員長	<p>通常の産業ビジョンの早期に進める新規施策だけでなく、ウィズコロナ/ポストコロナの新たな基準が加わってきたため、早期着手の事業に関しては、多数を同時並行で進めることになるかと思えます。</p>
部会員	<p>星印の中には、実際には出来ていない部分も多いと思います。そうした中で、さらに菱印のものが追加され、菱印のものが星印になってしまうのではないかと心配しています。</p>
事務局	<p>菱印のものが星印になるという部分については、星印のものは昨年度の議論で必要だということで掲載したもので、菱印は今年度の議論で新たに必要とされたものです。菱印が星印に変わるものではありません。ただ、星印のものでもまだ実施できていないものはあります。経済の状況が大きく変わる中で、菱印のものについても新たに取組まなければならないものと考えています。</p>
部会員	<p>早期に取り組むものが多数ありますが、実施環境が整っているものから、優先順位を考えて取り組んでいきたいと思っています。</p> <p>新名神が開通したことで物流センターを中心に市内で何ヵ所か整備されるようです。物流センター的なものが増えることは、ある意味では良いかもしれませんが、それだけでなく、新名神が開通することで、市として力を入れて具体的なものを整備したいということはないのでしょうか。</p>

事務局	<p>来年度に実施を検討しているところですが、コロナ禍の影響で地元の事業者、小売業や飲食業者が困難な状況にあります。そういう方を支援できるような事業を検討しています。また、新たに出店したい方などについても、このような経済状況ですが増えつつあり、そうした方々への開店支援などに取り組みたいと考えております。</p> <p>これから北部地域に大きな物流施設ができ、人の流れやものの流れも変わってくると思いますので、今後は状況に合わせて検討しなければならないと考えています。</p>
部会員	<p>説明をいただいた中で、期待していたがでてこなかったのが、ふるさと支援金やふるさと納税に対する返礼品についてです。例えば22ページの「ブランドづくりを目指した、歴史・自然・文化等の資源の活性化と発掘」というところに、インターネットを通してふるさと支援金やふるさと納税などを発信する、という内容が必要ではないかと思います。また、季節的なものもあると思いますが、市の農業で返礼品を出してもらうことや、有害鳥獣をうまく確保して、返礼品の一部にするようなことを推進する事業はないのでしょうか。</p>
委員長	<p>今回は産業ビジョンですので、そうしたことには踏み込んでいないところがありますが、市から何か発言はあるでしょうか。</p>
事務局	<p>23ページの上から3つ目に、「ふるさとづくり寄附金事業を活用した、市内事業者のPRと受注機会の創出」ということで、継続事業とさせていただきます。こちらは、ふるさとづくり寄附金を始めたときから市内事業者に、地場産品をふるさと納税の返礼品として登録しませんかと呼びかけており、最近は新しいものも増えてきて、徐々に充実してきています。</p> <p>農産物についても、ふるさとづくり寄附金では桃なども対象としていました。よく「イチジクはどうか」とご意見をいただきますが、輸送時に傷がつく可能性が高く、返礼品として取り扱いが難しいという現状があります。イチジクの加工品ではワインやお菓子などが数点登録されています。</p> <p>もう一点、有害鳥獣を使ったものについてご意見をいただきましたが、市内のイノシシの皮やシカの皮などを利用した商品は、現在のところ取り扱っていません。全国的には、こうした鳥獣が多く捕れて、また昔から皮革産業が充実している地域では、そのような返礼品があるようです。有害鳥獣はあまり増えないほうが良いのですが、一定量を確保できるようになるなら、検討が必要になると思います。</p>
事務局	<p>新名神の周辺開発へのご意見について、補足させていただきます。</p> <p>行政サイドで何か特徴的な進め方をしないのかという質問がありましたが、新名神の開発区域は市が直接持っている土地ではなく、民間の土地利用となっています。周辺住民の皆様と考え方などの整理をした事業計画に基づいて、地域づくりをしている</p>

	<p>という形になります。そういった中でも、可能な限り、川西市の特性を活かしたまちづくりを進めていきたいと思っております。</p>
部会員	<p>部会で以前にも触れましたが、20ページにコワーキングスペースに係る施策があり、25ページにはシェアオフィスを運営する事業者の支援もあります。コワーキングスペースとシェアオフィスは、市としては分けて支援をする考えなのでしょうか。それとも、これら2つを備えた事業者をイメージされているのでしょうか。住み分けや整理したイメージはありますか。</p>
委員長	<p>部会でも2～3回ご指摘いただいていると私も記憶しております。改めて市はどのように整理をされていますか。</p>
事務局	<p>20ページのコワーキングスペースの記載は、1 - 2 起業者の円滑な事業活動支援ということで、ご自身で起業をしている方が働きやすい環境をコワーキングスペースとして整備するという考え方で、産業ビジョンを策定するときに掲載させていただいたものです。ご意見にもありましたが、使う方はそこが個室である必要はなく、サラリーマンでも活用できるようになればと考えています。一方、25ページのシェアオフィスは、リモートワークをしなければならない方が増えており、そうした方が使いやすい施設を考えています。4 - 2 働き方と労働環境の向上という項目の中において、川西市でも仕事がしやすい環境づくりという意味合いで記載しています。実際に施設が整備された際に、コワーキングスペースとシェアオフィスが別々のほうが良いのか、一緒に整備をしたほうが良いのかについては、今後事業者がどう捉えているかということについて調査したいと思っております。</p>
部会員	<p>少し懸念があるのは、1つの場所に2つの要素が入り、柔軟に使われるのであれば問題ないと思うのですが、これを切り分けて考えると、場所を2つ、無駄にたくさんつくっても、利用者数は限られるため、柔軟に検討したほうが良いと思います。</p>
委員長	<p>とりあえず間口は広げて、どのような形でも対応できるように設定して、今後のニーズや動向を見ながら、利用者の不便にならないように配慮をお願いします。</p> <p>他にご意見はございますでしょうか。</p>
部会員	<p>20ページのキッチンカー事業についてですが、今は売上もないため自己資金がない状態です。コロナ禍という有事の状況の中で、特に資金面の支援で具体策はあるのでしょうか。どのような形の支援をこの事業でしていただけるのでしょうか。2/3を国が負担し、業態を変更するという支援がありますが、市のキッチンカー事業についてはどのようにイメージすれば良いのか、教えていただきたい。</p>
事務局	<p>記載しているキッチンカー等の支援については、起業したいがそのような機会が無い方に対して、キッチンカーを貸与して試してもらい、起業体験をしてもらうもので</p>

部会員	<p>す。その後に起業したい方は自己資金を貯めてもらい、ステップアップしていただくことを想定した事業になっています。現状では中心市街地活性化協議会でキッチンカーを貸してもらえ事業者と契約し、軽自動車を改造したキッチンカーを用いて、実際に事例も徐々に増えています。さんかく広場やキセラせせらぎ公園などで事業ができる環境をつくっています。小さなところから広がっていけばと考えています。</p> <p>川西市は住宅都市であり、今後も変わらないと思いますが、コロナ禍で在宅勤務などが広がっています。今後もこうした働き方が増えてくるため、これらを支援する事業は必要です。</p>
委員長	<p>川西市内の観光については、人口15万7千人の多くは、住みやすさを求めて川西市に住んでいる。市内の身近な観光地について、ナイチンゲール像や加茂遺跡といったものを活かさないでしょうか。</p> <p>市内の農業については2022年問題があり、農地が少なくなることが予想されます。ただ、道路沿いは売れても、それ以外の奥に入ったところは耕作放棄地になるのではないかと思います。生産者とその後継者の関係がうまくいっていない農家も多い。農業は儲かる職業ではないが、必要不可欠なものです。地道に継続できるよう、人材を確保し指導者に気軽に聞ける体制を構築する必要があります。今の雰囲気を変えて、そういう体制を考えてもらえないかと思っています。</p> <p>農業に関して具体的に発言していただきました。産業ビジョンではそこまで書ききれないところもありますが、現場と調整しながら進めていただければと思います。</p> <p>先ほどご意見としていただいたが、住宅都市として発展してきた川西市で、どのような形で産業振興というものを求めていくのかという点に関しては、原点に立ち返ったような気がします。物流以外で、北部の振興をどう捉えているのかということについては、星印や菱印の事業に直結してくるかと思っています。</p>
部会員	<p>源氏まつりを市全体で盛り上げてもらいたいと思っています。観光協会も頑張っていますが、市の祭りとして盛り上げて欲しいです。ナイチンゲール像ももっと知ってもらいたいです。</p>
委員長	<p>市も検討をお願いします。他にいかがですか。</p>
部会員	<p>幅広く考えていただいており、これで進めていただければと思っています。</p>
部会員	<p>先ほど観光の件で、源氏まつりの話が出ましたが、今年も4月の開催が中止になると、昨日発表されました。こういうウィズコロナ/ポストコロナという時期だからこそ、成功させるような考え方で進めていただけるとありがたいと思います。</p> <p>また、中心部でやることになっていたようですが、できれば多田神社周辺でアピールして取り組んでいただけると、地元としては喜ばれると思うし、そこに多くの方が</p>

	<p>来られることが活性化につながるので、そうした意も汲んでビジョンを策定してもらえるとありがたいと思います。</p>
委員長	<p>本当に、ビジョンと現場の判断や努力が結びついてこそそのものだと思いますので、よろしく願いいたします。</p>
事務局	<p>源氏まつりについては、今回は中心市街地で開催できるよう検討してきましたが、コロナ禍で結局中止せざるを得なくなりました。しかし、次年度以降も何とか盛り上げたいと考えています。また、多田を顧みないのではなく、多田発祥のお祭りとして内外にアピールしていきたいと考えておりますので、よろしく願いいたします。</p>
委員長	<p>委員の皆様方から、いろいろご質問やご意見を頂戴しましたが、他によろしいでしょうか。それでは、事務局から提示されましたこのポストコロナを見据えた地域経済対策案について、これを委員会としてご了承いただけますでしょうか。今回の案が正式に承認されたと考え、今回いただきましたご意見とご質問について、このビジョンに反映できるものは事務局で行っていただき、最終確認は委員長一任とさせていただいてよろしいでしょうか。</p>
委員長	<p><u>議事（２）その他</u></p> <p>本日の会議の議事録についても、事務局で作成していただいた議事録を私が確認して、それを委員会として了承という形をとらせていただきますがよろしいでしょうか。ありがとうございます。それではそのように進めさせていただきます。</p> <p>これだけの新規事業や拡充事業を、従来のビジョンから引き継ぎながら盛り込んでいきますので、予算的措置が大前提になってきます。中心市街地活性化事業と連動させながら進められるということで、ある程度は担保できていると解釈しておりますが、ぜひよろしく願います。</p> <p>本日の事務局からの説明でも触れられていましたが、やはりチェック体制が重要ですので、年度明けのどこかの時点で、今回承認された産業ビジョンの進行状況のチェックを進めていかなければならないと思います。委員や部会の皆様のお力をお借りすると思いますので、その折にはよろしく願いいたします。</p> <p>それでは事務局にお返しいたします。</p>
事務局	<p><u>3 閉会</u></p> <p>委員長、会議の進行をありがとうございました。委員の皆様も長時間、どうもありがとうございました。今回の閉会にあたり、市長出席の上でお礼申し上げるべきところですが、公務都合により欠席とさせていただいております。代わりに私からご挨拶</p>

申しあげます。

市長からは、これまでご協力いただきました委員の皆様へ、お礼の意をくれぐれもよろしくお伝えするようと言付かっております。様々なお立場から長時間にわたりご意見を賜り、本当にありがとうございました。現場の声や専門的なご意見を、リモートという通常とは少し違う形の中でいただきましたが、この経験は非常に貴重であったと感じております。今後につきましては、今回整理した方向性で実現させていくために、まずは実施計画にある項目の事業化を図ってまいります。

委員長からもお話がありましたが、進行管理についてもご意見いただきながらPDCAサイクルを回して実行してまいりますので、ご協力のほどをお願いしたいと思います。

今回のビジョンにつきましては、再度取りまとめて、年度末に議会に報告し、市民の皆様へ周知させていただきます。出来上がりましたら送らせていただきますので、ご確認いただければと思います。

これでご挨拶に代えさせていただきたいと思います。

本当に長時間ありがとうございました。